地産地消イベント

○地産地消デー

横浜農業協同組合による横浜市内産の花や野菜等の販売を行いました。

○農福マルシェ

「農 業」と「福 祉」の連携によってできた農作物等の販売を行いました。

- ごぼうハウス都筑
- 共働舎
- 社会就労センターのぞみ
- 障害者地域活動ホームあさひ
- 鶴ヶ峰もえぎ生活介護事業所

キッチンカー & ギフトショップ

○キッチンカー

横浜市内産の農産物を使ったお弁当やソフトクリームなどの販売を行いました。

○ギフトショップ

「ガーデンベア」のグッズ販売などを行いました。

台風対策と被害状況

台風15・19号に備えて対策を実施しました。また、台風19号の影響による倒木等被害の復旧作業のため、2日間臨時休園を行いました。
（休園日: 10月12日～ 13日）

実施結果

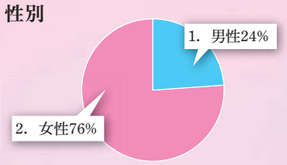
来 場 者 数　合計：59,773人　最大：4,486人 /日

福祉車両滞在　合計：1,183台　最大：90台 /日

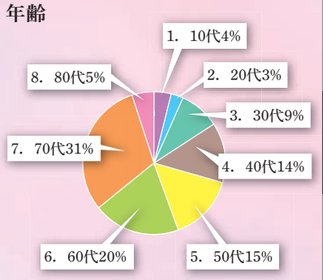
里山ガーデンフェスタ
2019年秋開催 アンケート集計

実施日：
［平日］10/7、8、9　［休日］10/5、14
調査票数計：400

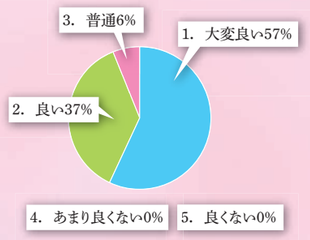
性別



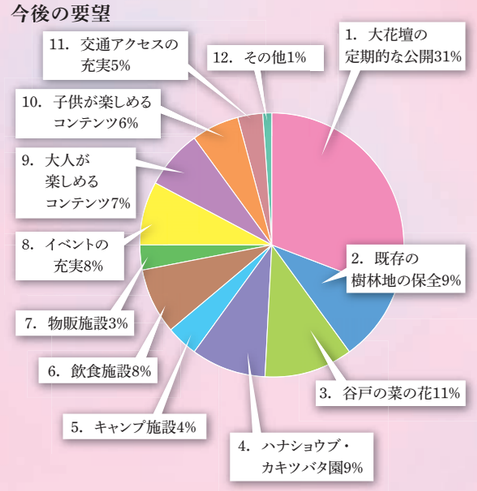
年齢



「里山ガーデンフェスタ」の印象



今後の要望



「よこはま緑の街づくり基金」募金額　26,018円

次回予告

Garden Necklace YOKOHAMA
春の 里山ガーデンフェスタ

開催期間：2020年3月28日（土）～ 5月10日（日）
開催時間：9時30分 ～ 16時30分

最寄駅からのバスアクセス

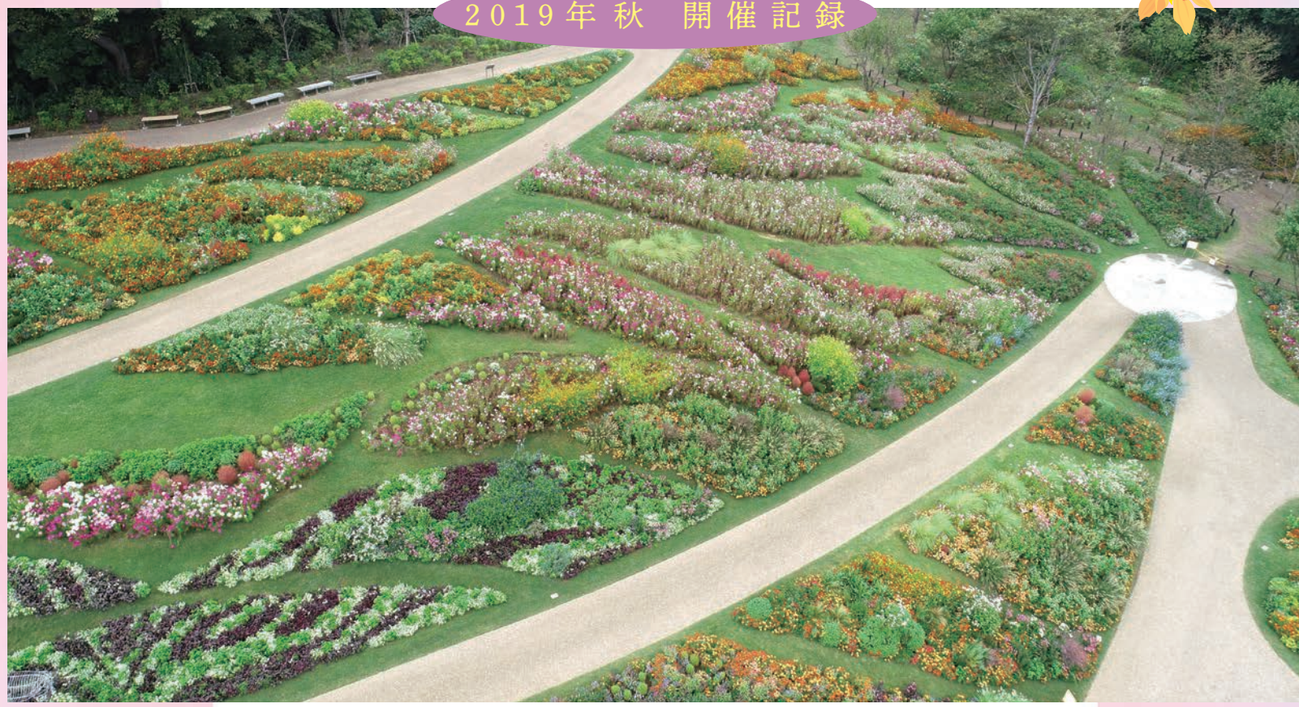
■相鉄線「鶴ヶ峰」駅、相鉄線「三ツ境」駅、JR横浜線・横浜市営地下鉄グリーンライン「中山」駅から「よこはま動物園北門行」のバスで、終点下車、正面入口へ。
■相鉄線「鶴ヶ峰」駅から「中山駅行（森の台小学校入口経由）」、または、「西ひかりが丘行」のバスで「西ひかりが丘」バス停下車、東入口へ。

里山ガーデンフェスタ実行委員会

Garden Necklace YOKOHAMA
－自然豊かな里山と色とりどりの花々が織りなす風景美にふれる－

里山ガーデンフェスタ

2019年秋　開催記録



ごあいさつ

ガーデンネックレス横浜2019の秋のメインイベントである「里山ガーデンフェスタ2019秋」が9月14日（土）から10月14日（月・祝）まで開催され、31日間で約6万人のお客様にご来場いただきました。

今年の秋に発生した台風15号、19号は、東日本を中心に大きな被害が発生しました。被害にあわれた皆様に謹んでお見舞い申し上げるとともに、一日も早い復旧をお祈り申し上げます。

里山ガーデンにおいても、倒木や枝折れなどの被害が多数発生し、10月12日（土）、13日（日）の両日を臨時休園といたしましたが、関係する皆様のご尽力により、最終日には再度、開園することができました。

今秋の大花壇は、色鮮やかなジニア（百日草）やマリーゴールドなど横浜市内産の花苗やコスモスで彩られ、さらに隣接するよこはま動物園の開園20周年を記念した動物のトピアリーによる演出などで多くのお客様に楽しんでいただけたことと思います。

また、今回、里山ガーデンフェスタの開催にあわせて、横浜市内で初となるPark-PFI（公募設置管理許可制度）を活用した「フォレストアドベンチャー・よこはま」がオープンしました。

このことにより、このエリアが、里山ガーデンの大花壇、よこはま動物園の世界一周の動物旅行とあわせ、老若男女が、様々な楽しみを一体的に体験できる、横浜の新たな観光拠点としても期待が高まっています。

横浜市は、2027年の国際園芸博覧会の招致を推進しています。この機運の醸成につなげるためにも、里山ガーデンフェスタがますます多くの皆様に、花と緑を楽しんでいただけるイベントとなるよう盛り上げてまいります。最後になりましたが、本開催にあたりご支援、ご協力を賜りました関係の各位に心からお礼を申し上げます。

里山ガーデンフェスタ実行委員会　会長 上原 啓史
（公益財団法人横浜市緑の協会　理事長）

◆開催概要

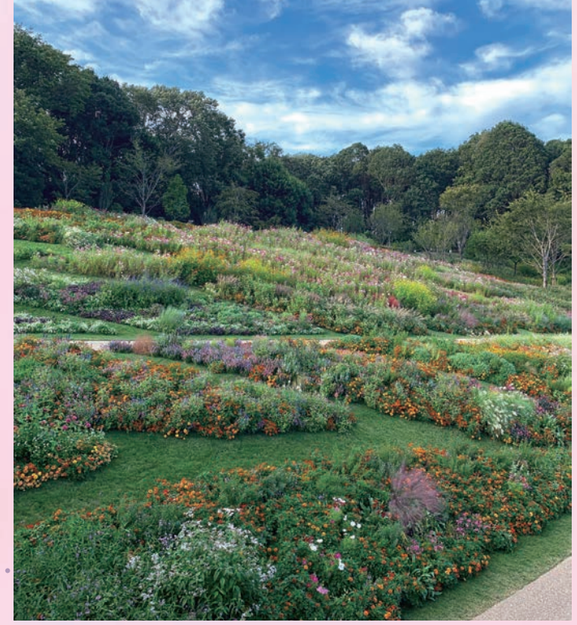
開催期間：2019年9月14日（土）～10月14日（月・祝）31日間
開催時間：9時30分 ～ 16時00分
開催場所：横浜市旭区上白根町1425-4
　　（よこはま動物園隣接地）
入 場 料：無料
主　　催：横浜市・公益財団法人 横浜市緑の協会
運営団体：里山ガーデンフェスタ実行委員会
構成団体：一般社団法人 横浜市造園協会
　　横浜農業協同組合
　　一般社団法人 日本造園建設業協会 神奈川県支部
　　横浜商工会議所
　　公益財団法人 横浜観光コンベンション・ビューロー
　　旭区商店会連合会
　　緑区商店街連合会
　　瀬谷区商店街連合会
　　公益財団法人 横浜市緑の協会
　　横浜市（旭区・緑区・瀬谷区・環境創造局）

http://www.satoyama-garden.jp/

横浜の花で彩る大花壇

横浜市内最大級、約10,000平方メートルの大花壇。2019年秋のテーマは「祝彩の丘」。開園20周年を迎えたよこはま動物園ズーラシア、区制50周年の旭・緑・瀬谷・港南区を、様々な動物たちがいっしょにお祝いするイメージです。大花壇には森の貴婦人とも呼ばれるオカピの花壇が設置され、トピアリーで表現されたかわいらしい動物たちや、英国と横浜をつなぐ親善大使「ひつじのショーン」も登場しました。

© Aardman Animations Ltd 2019



ウェルカムガーデン

テーマは「動物たちの花まつり」。横浜の花と緑をPRするアンバサダーの三上真史さんが、子どもたちといっしょに作った動物たちの花壇やトピアリーの動物たちがウェルカムガーデンでお出迎えをしました。

ガーデンネックレス横浜PR

○アンバサダー三上真史さんによるイベント

•トークショー &ガイドツアー
ウェルカムガーデンのコンセプトや大花壇の見どころについてお話いただきました。

•花育ワークショップ
子どもたちと一緒に、動物たちの花壇を作成しました。

○ガーデンベアグリーティング
ガーデンネックレス横浜のマスコットキャラクターである「ガーデンベア」のグリーティングを行いました。

ズーラシアとの連携イベント

里山ガーデンで2か所、ズーラシアで3か所スタンプを押すと1枚の絵が完成する重ね押しスタンプラリーを行いました。また、里山ガーデンで2か所押した台紙をズーラシアでご提示いただくと、平日限定で期間中の入園料が半額になる連携イベントを行いました。
（スタンプラリー平日半額利用者計1,018人）

○重ね押しスタンプラリー

○傷病鳥獣ガイド

○バードショー PR

○派生物展示

企業連携イベント

開催趣旨にご賛同いただいた企業の皆様との連携事業により花と緑に関するPRや、ワークショップ、アウトドア体験などを行いました。

○（株）文教スタヂオ プロカメラマンによる撮影

○チアーズブライダル ハーバリウム作り

○NPO法人ハマのトウダイ ファミリーフォトキャラバン

○（株）ハイポネックスジャパン 肥料提供

○横浜市公園指定管理者連絡会 チューリップ球根配布

ワークショップと展示

草木染体験や紙すき体験などのワークショップや樹木医会によるクラフト作り、横浜市の施策であるみどりアップ計画や環境エネルギー、下水道の取組などの展示を行いました。今回はズーラシア開園20周年記念展示としてワラのゾウもお目見え。また、様々なアーティストによるコンサートもたくさんのお客様に楽しんでいただきました。

○ワークショップ

○ワラのゾウ

○横浜音祭りとの連携 ソプラノ♪7ボーイズ

Photo：oono ryusuke

○ウェルカムガーデンでのコンサート

○横浜みどりアップ計画PR

○環境保全PR

○下水道事業PR

○日本樹木医会 神奈川県支部

○GROUP創造と森の声 森の美術展アートツアー

近隣区等との連携イベント

区政50周年を迎えた旭区によるフォトスポットの設置やワークショップが行われました。また、ズーラシアと里山ガーデンのクイズラリーも行われました。

○フォトスポット

○クイズラリー

○旭区デー

新しい取組み

○自動運転バス運行
相鉄バス（株）と群馬大学によりズーラシアと里山ガーデンを結ぶ全長約900mで、日本初となる大型バスによる営業運行での自動運転実証実験を実施しました。

○フォレストアドベンチャー・よこはま
里山ガーデン内に日本最大級のアウトドアパークがオープンし、連携してPRを行いました。